

一般社団法人 日本形成外科学会専門医生涯教育制度 細則

平成 25 年 3 月制定

平成 26 年 4 月改定

平成 27 年 4 月改定

平成 29 年 4 月改定

第 1 章 総 則

第 1 条（目的と事項） 日本形成外科学会専門医生涯教育制度（以下、本制度という）は形成外科領域専門医の生涯教育を目的とし、各専門医はこの目的達成のため次の事項を行う。

- 1) 日本形成外科学会および形成外科学に関連する諸学会・研修会への積極的参加。
- 2) 形成外科学会誌および関連学術誌等への論文掲載・啓蒙。
- 3) その他形成外科領域専門医の生涯教育に役立つ事項。

第 2 章 専門医生涯教育委員会

第 2 条（構成） 本制度の円滑なる運営のために専門医生涯教育委員会（以下、委員会という）を置き委員長 1 名、委員若干名で構成する。

第 3 条（委員長） 専門医の中から理事長が指名する。

第 4 条（委員） 委員長の指名により専門医の中から選り理事長の承認をうる。

第 5 条（委員の任期） 2 年として重任を妨げない。

第 6 条（審査会） 随時、委員長が指定する日時に行う。

第 7 条（業務） 以下の認定結果を理事長に報告し理事長の承認のもとに事業を行う。理事長は領域専門医更新の有資格者を機構に報告する。

- 1) 形成外科医の生涯教育の一環としての形成外科領域専門医の更新に関する資格の認定
- 2) 履修項目およびその点数の認定。
- 3) 生涯教育事業の認定。
- 4) その他専門医資格更新に関わる業務。

第 3 章 生涯教育の基準となる単位数

第 8 条（生涯教育基準の単位数） 診療実績、講習会、学会、研修会、その他への参加、学会発表、形成外科専門誌および関連医学専門雑誌への論文掲載等について施行細則の生涯教育基準点数にもとづき点数が与えられる。

第 9 条（単位数の認定） 生涯教育基準点数に記載されていないものの単位数については委員会に申請して単位数を

認定してもらうことができる。

第 4 章 領域専門医更新のための要件

第 10 条（領域専門医更新に要する点数と日本形成外科学術集会参加義務） 形成外科領域専門医は、5 年間で最低 50 単位を獲得しなければならない。

第 11 条（領域専門医の更新および資格の喪失） 専門医は生涯教育制度に則り 5 年毎に領域専門医の更新を行い、機構が資格を認定、登録して認定証を再交付する。5 年間で必要な単位を獲得しえない者は専門医資格を停止する。続く 2 年で所定の単位を獲得しえない場合は専門医制度細則第 29 条の手続きを経て専門医資格を喪失する。なお、停止期間中は更新の申請資格は保有するが専門医資格は停止する。

第 12 条（本制度適応の留保） 国内外の研究留学、病気療養、妊娠・出産・育児、介護、管理職、その他委員会が妥当と認める理由があれば、その間その個人につき本制度の適応は留保される。

第 13 条（診療実績） 領域専門医更新に際しては、所定の様式に従った診療実績を提出し、審査を受けるものとする。診療実績によって得られる単位数は 5 年間で 10 単位とする。なお 3 回以上専門医更新を行った者については、4 回目以降の更新審査において診療実績の提出を免除し、合計 40 単位分の提出でよいものとする。

第 5 章 領域専門医更新のための方法

第 14 条（提出書類） 領域専門医の申請を行う者は更新申請書を事務局に請求し、必要事項を記入の上、所定の期日までに所定の実績記録とともに委員会に提出する。

第 15 条（講習会への参加の確認） 機構によって指定された講習（専門医共通講習および形成外科領域講習）への参加によって得られる単位については、参加証明あるいは受講票などを各自保存し、所定の申請書に添付する。

第 16 条（学術業績等） 学会参加（5 年間で最大 6 単位）や学会発表、専門誌への論文掲載に関しては、所定の事項を記載して申告する。これらの学術業績等によって得られる単位数は 5 年間で最小 6 単位最大 15 単位までとする。

第17条（審査結果の通知） 専門医生涯教育委員会は、審査の結果を理事長に報告する。また理事長は更新の有資格者を機構に報告し、そののち機構からの審査結果をすみやかに申請者に通知する。

第6章 異議の申し立て

第18条（異議の申請） 点数の認定、資格更新などに異議のあるものは理由を付して理事長に異議を申し立てることができる。ただし、点数の認定あるいは機構による専門医更新の審査結果を理事長が申請者に通知した消印日から14日以内とする。

第7章 細則の変更手続き

第19条（異議の審理） 異議の申し立てについては委員会が再審査をし、理事長に報告する。

第20条（改廃） この細則の改廃は、評議員会の議決を経て会員総会の承認を得て行う。

附 則

1. この細則は平成29年4月1日より施行する。
2. 機構による形成外科領域専門医の更新開始当初の5年間においては、移行措置として領域専門医更新に関する要件・方法を別途定める。